

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

部 局 名	会計管理監	部 局 長 名	鮫島 利夫
--------------	-------	----------------	-------

部 経 局 営 資 源 の 源	当初予算	0.16 億円		
	構成人員	職 員	嘱 託	計
		10 人	0 人	10 人

部局の使命 (組織の存在価値)	<p>会計管理者(会計課)の使命は、現金等の出納及び保管、財産の記録管理、決算の調製等の会計事務をつかさどることにあります。</p> <p>平成20年度の会計事務(当初：一般・16特別会計=744億1,627万円)については、地方自治法第2条第1項第14号(最小の経費で最大の効果を挙げる)を基本とした執行が十分図られているかの観点から、証票の審査を通し適正な事務の推進を図ります。</p>	組織目標像	<p>【施策の目標像】 現金の出納及び保管、決算調製、帳票審査等会計事務の迅速かつ的確な事務執行体制の確立 指定金融機関等に関する研究 光熱水費等の口座引落しの研究</p> <p>【組織の目標像】 健康で高い業務遂行能力を身に付けた職員の育成 毎月1回の情報交換研修会の実施</p>
----------------------------	---	--------------	---

平成20年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

重点事項	具体的な成果目標(めざそう値)	具体的な取組内容	進捗状況(年度中間)	年度末の達成状況
迅速かつ的確な帳票審査事務の向上	<ul style="list-style-type: none"> 支出命令書等件数の削減(18年度決算値82,767件) 	<ul style="list-style-type: none"> 光熱水費等の口座引落とし払いの研究、委託料等支払回数削減の減、複数請求の1支出命令書への集約 	<ul style="list-style-type: none"> 甌4支所の電気料を事項毎に集約し、支出命令書の件数削減を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 事務改善等により迅速な審査対応ができた。
迅速かつ的確な出納事務の向上	<ul style="list-style-type: none"> OCR帳票(収納済通知書)の削減(18年度決算値399,173件) 	<ul style="list-style-type: none"> 各収納税科目主管課、指定金融機関等への口座自動振込の推進依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページに口座振替推進を掲載し、市民等への周知を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> 庁舎2階の電照看板等で口座自動振込の推進を図った。 市役所内公金取扱所の昼食時間窓口開放を行った。
年度中間総括	<ul style="list-style-type: none"> 通常の業務の中での的確な審査方法について随時協議を行うとともに、財務の窓等を活用し庶務事務に必要な情報の周知を図った。 課内相互確認等のチェック体制を強化し、事務の迅速化及び効率化に努めた。 毎月第3水曜日の勤務時間終了後に、2時間程度の情報交換研修会を実施し、事務の改善等を行った。 			

部 局 経 営 方 針

平成20年度

薩摩川内市

年度末総括

- ・ 年間業務委託料・賃貸借料・新聞購読料等について、隔月支払や四半期支払を奨励したことにより、証票件数の削減を図るとともに迅速かつ的確な審査事務を推進することができた。
 - ・ 市民等へ口座自動振込の推進を図ったが、OCR帳票については、国保税の納期が増えたこと等により、前年度よりも削減することができなかった。
- 平成19年度窓口収納件数 398,713件
平成20年度窓口収納件数 410,000件（見込み）